

市民後見全国フォーラム 2016

共催：東京大学大学院教育学研究科生涯学習論研究室・レジリエンス教育研究所・市民後見ひろば

成年後見制度が始まって15年。
800万人が認知症とその予備軍と言われる時代に、財産を守り、活用しながら暮らしを支える後見制度の利用者は20万人にも満たない状況です。
その人らしい生き方に寄り添い、地域で支え合う。成年後見の新たな展開と認知症予防・治療の最前線に迫ります。

市民後見を
広めるための
標語(スロガン)
大募集！
(裏面参照)

全国各地の
市民後見活動
団体の紹介
コーナー設置

日時 平成28年 2月 6日 (土) 14:00~17:20

会場 東京大学安田講堂 (文京区本郷7-3-1) 定員 1000名

参加費 事前申込：2千円 当日受付：3千円 (※事前申込は28年1月末まで)

成年後見と認知症予防・治療の先駆者に聞く

地域の後見体制の確立を目指して取り組む先駆者によるパネルディスカッション、認知症専門医による講演、市民後見を広める標語(スロガン)の発表、活動団体紹介コーナーなど交流型のフォーラムです。

コーディネーター

東京大学大学院
教育学研究科教授 牧野 篤氏

その必要性が叫ばれているのに「なぜ、成年後見は広がらない」のか。いち早く動き始めた自治体や社会福祉協議会、NPOをお招きし、成年後見をあらゆる地域に広げていく糸口を探ります。



東京医科歯科大学特任教授
メモリークリニックお茶の水院長

朝田 隆氏 講師



認知症を「自分のこと」として捉えると、「人ごと」では済まない多様な問題が見えてきます。認知症予防と治療の最先端から、本人主体の支援のあり方についてお話し頂きます。

プログラム

時間	予定
13:15~	開場・受付/展示コーナー ～市民後見標語(スロガン)入賞作掲示～
13:55~	開会・あいさつ
14:00~	パネルディスカッション ～なぜ、広がらない?成年後見～
15:30~	市民後見活動団体紹介
15:40~	休憩/展示コーナー ～団体紹介/標語(スロガン)大賞投票～
16:00~	講演：朝田 隆氏 ～自分ゴトとしての認知症、 ここまできた予防と治療～
17:20	大賞受賞作発表/閉会

※上記は状況により変更される場合があります。予めご了承願います。



参加者全員に、市民後見推奨リングをプレゼント!! 早めにお申し込みください

申込 方法

①お名前、②連絡先（住所・電話番号）、③標語応募（任意）を記入の上、次のいずれかの方法でお申込みください。

メール z.kouken@gmail.com FAX：03-5841-0811

はがき 東京都文京区本郷7-3-1 伊藤国際学術センター3階
市民後見全国フォーラム実行委員会（市民後見人養成講座事務局付）

「市民後見ひろば」のHPの専用申込フォームでも受付ます。

← <http://siminkouken-net.jimdo.com> へどうぞ。



締切：平成28年1月末日 参加費：2千円

※定員に達しない場合、当日参加も受付ますが、参加費は3千円となります。
ご注意ください。参加費は、当日受付にて現金で徴収させていただきます。

標語を応募頂いた中から、実行委員会で入選作数点を選考し、
フォーラム当日、参加者の皆様の投票で大賞を決定します。

※「標語(スローガン)募集」への応募は、フォーラム参加者に限ります。

※当日、団体紹介コーナーへの出店・掲示をご希望の方は、12月末日までにご連絡ください。

実行委員会行

z.kouken@gmail.com

市民後見全国フォーラム 2016
参加申込書

FAX 03-5841-0811

年 月 日

お名前

(ふりがな)

連絡先

〒 - 電話番号 () -

通信欄

(登壇者への質問や事務局への連絡等があればご記入ください)



標語
応募

※誤字のないようご記入ください。応募作品の著作権は実行委員会に帰属します。

問い合わせ

市民後見全国フォーラム実行委員会
(市民後見人養成講座事務局付)

メール: z.kouken@gmail.com
電話: 03-5841-0622